

## 16. オクラ

・殺菌剤（参考農薬）

FRAC コード	薬剤名	使用方法	使用時期	使用回数	備考
3	トリフミン水和剤	散布	収穫前日まで	3回以内	
NC	ハーモメイト水溶剤	散布	収穫前日まで	-	野菜類
M10	モレスタン水和剤	散布	収穫前日まで	3回以内	
2	ロブラール水和剤	散布	収穫前日まで	3回以内	

注1) 使用回数はその薬剤の使用回数を記載しており、この他に薬剤に含まれる成分毎に、総使用回数が決められているので、農薬ラベル等を確認してそれを超えないように注意する。

注2) 薬剤抵抗性の出現を防ぐため、「FRACコード」や「IRACコード」を参考にしながら他系統剤とのローテーション使用を心掛ける（「薬剤抵抗性管理」参照）。

注3) 農薬登録上の作物名が標記の作物名と異なる場合、備考欄に記載した。

注4) 蚕毒・魚毒については、「56. 野菜類の総括注意」も参照する。

病害虫名（F：菌類病、B：細菌病、V：ウイルス病、O：その他の病原体）

病害虫名	防除時期	防 除 方 法	注 意 事 項
果実黒斑病 （黒斑病） （F）	生 育 期 間	1. 発病葉は、できるだけ取り除く。 [参考農薬] 1. ロブラール水和剤2,000倍液を散布する。	
うどんこ病 （F）	生 育 期 間	[参考農薬] 1. ハーモメイト水溶剤 800～1,000倍液、モレスタン水和剤3,000倍液、トリフミン水和剤5,000倍液のいずれかを散布する。	1. 葉裏にも十分かかるように散布する。